

**令和 3 年度主な実施内容及び今後の取組予定
馬淵川大規模水害に備えた減災対策協議会**

馬淵川大規模水害に備えた減災対策協議会 八戸市 令和3年度主な実施内容及び今後の取組予定

【令和3年度の主な実施内容】

○ 要配慮者利用施設への避難確保計画作成支援

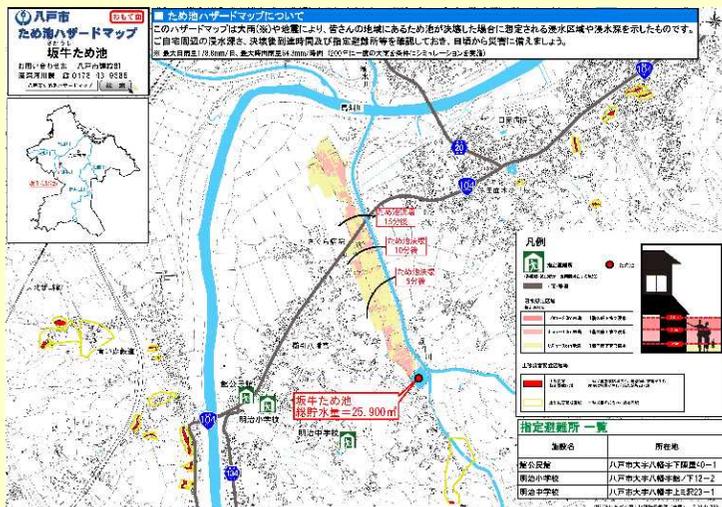
・ 浸水想定区域等に位置する要配慮者利用施設の避難確保計画作成について、関係部局と連携しながら支援し、令和3年度末までに地域防災計画に掲載されている全施設の避難確保計画の作成が完了した。

避難確保計画作成率 100% (令和4年3月29日時点)

洪水浸水想定区域内に位置する要配慮者利用施設 ⇒ 245施設中 245施設
土砂災害警戒区域内に位置する要配慮者利用施設 ⇒ 18施設中 18施設

○ ため池ハザードマップの作成・配布

・ 市内の防災重点農業用ため池について、ため池が決壊した場合に想定される浸水区域や周辺の避難場所等を掲載するため池ハザードマップを作成・配布し、洪水リスクや避難場所等を周知した。(令和3年度は、市内の5つの防災重点農業用ため池のうち、4つのため池について作成。残る1つは令和4年度に作成予定。)



【八戸市ため池ハザードマップ(坂牛ため池)】

【令和4年度の主な取組み予定】

○ 要配慮者利用施設への避難確保計画作成支援

・ 令和4年3月30日に地域防災計画に新しく掲載された要配慮者利用施設の避難確保計画作成について、関係部局と連携しながら引き続き支援を行う。

○ ため池ハザードマップの作成・配布

・ 市内の防災重点農業用ため池について、ため池が決壊した場合に想定される浸水区域や周辺の避難場所等を掲載したため池ハザードマップを作成・配布し、洪水リスクや避難場所等を周知する。(令和4年度は、市内の5つの防災重点農業用ため池のうち、残る1つについて作成予定。)



三戸町 令和3年度主な実施内容及び今後の取組予定

【令和3年度の主な実施内容】

○防災行政無線更新工事を実施

- ・現状のデジアナ併用設備をデジタルに更新するもの
- ・工事概要
親局設備 1局・遠隔制御装置 1局
中継局設備 1局・再送信子局設備 1局
屋外拡声子局設備 71局
個別受信機設備 250台
同報系にあわせて、移動系も更新

○オンライン防災チャレンジの実施

- ・青森県防災教育センターで実施した「オンライン防災に参加し、町独自の体験訓練等の項目を追加し、実施したもの
- ・実施日：令和3年12月25日（土）
- ・実施内容：①段ボール間仕切り等組立体験
②ドローン操縦体験
③オンライン防災チャレンジ
④備蓄食を活用したクリスマスケーキ作り



ドローン操縦体験

【令和4年度の主な取組み予定】

○防災行政無線更新工事を継続

- ・工事期間を令和3年度から4年度の2箇年で施行し、年度末の完成を目指すもの
- ・令和4年5月末日現在 工事進捗率68.7%

○総合防災訓練を実施予定

- ・防災関係機関及び民間協力団体ならびに地域住民参加連携のもと、各種訓練を実施することにより、迅速かつ的確な災害応急対策を確立するとともに、地域住民の防災意識の向上と防災知識の普及促進を図ることを目的に実施するもの
- ・実施予定日：令和4年10月

【主な訓練内容】

- 災害対策対応訓練・住民避難誘導訓練・救急救護、避難所運営訓練・炊き出し訓練・住民による初期対応訓練 等

○青森県主催「流域防災研修会」を三戸町で実施

- ・浸水想定区域の自主防災組織未設立町内会等を対象に実施予定
- ・馬淵川流域の特性、氾濫を防ぐ減らすための対策、防災の考え方と自主防災組織の役割等を学ぶための研修会
- ・実施日：令和4年10月18日（火）

南部町 令和3年度主な実施内容及び今後の取組予定

【令和3年度の主な実施内容】

防災計画の見直し

高台移転での総合防災訓練

水防資機材（土のう）の補充



【令和4年度の主な取組み予定】

河川監視カメラシステムの老朽化に伴う更新

五戸町 令和3年度主な実施内容及び今後の取組予定

【令和3年度の主な実施内容】

○まるごとまちごとハザードマップ標識の設置

平常時から住民及び来訪者に対する防災意識の啓発のほか、災害発生時において、指定避難所及び指定緊急避難場所を周知するため、指定避難所15箇所に標識を設置した。

【設置状況】



○要配慮者利用施設の避難確保計画作成
町内のすべての要配慮者利用施設が避難確保計画の作成を行った。

○避難所開設訓練の実施
感染症に配慮した避難所開設訓練を実施



【令和4年度の主な取組み予定】

○まるごとまちごとハザードマップ標識の設置

平常時から水防災への意識を高めるとともに、浸水深・避難所等の知識の普及・浸透等を図るための標識を設置予定

○町広報誌及び町HPへ水防団員（消防団員）募集の記事等を掲載予定

○自主防災組織の立ち上げ・育成事業
地域単位での自主防災組織を結成できるよう、講演会及び図上訓練体験等を実施予定

○要配慮者利用施設の避難確保計画見直し及び訓練の支援

要配慮者利用施設の避難体制の強化を図るため、避難確保計画の見直しや訓練の実施について支援を実施



田子町 令和3年度主な実施内容及び今後の取組予定

【令和3年度の主な実施内容】

○災害調査用ドローン機器整備

災害発生時や発生が予想される場合に、ドローンを活用した災害調査を行うため必要な機器を整備した。



○災害時の際の備蓄品整備

- ・ 備蓄用アルファ米 250食
- ・ 保存水 500ml 480本

○水防団員（消防団員）への加入呼びかけ

団員の高齢化や被用者率の増加により団員確保が困難な状況であるが、団員確保に向け募集。

年度	団員数	前年比
令和2年度	239	△ 1
令和3年度	236	△ 3
令和4年度	236	0

※各年4月1日現在（条例定数278名）

【令和4年度の主な取組み予定】

○田子町総合防災訓練の開催

田子町地域防災計画に基づき、災害発生時における行政及び防災関係機関並びに地域住民の連携による迅速、的確な災害対策を確立することを目的に実施。

実施予定日：令和4年10月15日（土）

○自主防災体験研修会の開催

県との共催により、研修会を開催予定。

参加者の防災意識・知識の向上、防災まちあるき方法等の習得による、自主防災組織の充実・結成の促進を図る。

○防災マップを活用し防災意識の向上

昨年作成した浸水想定区域（想定最大規模）等を反映した「田子町防災マップ」を活用し、災害発生前及び発生時の行動を確認し、防災意識・知識の向上を図る。



新郷村 令和3年度主な実施内容及び今後の取組予定

【令和3年度の主な実施内容】

○水防団(消防団)への加入呼びかけ

年度	団員数	前年比
令和元年度	187	△7
令和2年度	183	△4
令和3年度	176	△7

○重要水防箇所(砂防)の合同巡視を実施

県、河川管理業者と重要水防箇所等について、合同巡視を実施。



【令和4年度の主な取組み予定】

○水防団(消防団)の募集

団員の高齢化や被用者率の増加等により、団員の確保が困難となってきたため、村広報紙及びホームページ等を活用し、団員の確保に努める。

○防災計画等の見直し・作成

- ・避難勧告等判断・伝達マニュアル等の見直し。
- ・地域防災計画の更新・見直し。

○総合防災訓練の実施

地域住民、水防団員、防災関係機関等が合同で訓練を実施し、有事に備える。



馬淵川大規模水害に備えた減災対策協議会

青森県河川砂防課 令和3年度主な実施内容及び今後の取組予定

【令和3年度の主な実施内容】

○馬淵川河川改修事業の実施【継続】

- ・駅前地区（南部町）及び支川熊原川（三戸町）で用地買収を実施し河川改修事業を継続実施

○河道内の堆積土砂対策を実施【継続】

- ・国土強靱化5か年加速化対策事業、緊急自然災害防止対策事業による河道掘削を実施
- ・令和3年度は、馬淵川・浅水川を対象に実施



馬淵川 河道掘削実施状況

○重要水防箇所等の合同巡視【継続】

- ・水防団、水防管理団体（市町村）及び河川管理者（県）等による河川の合同巡視を継続実施
- ・令和3年度は、新郷村において実施

○緊急排水計画の策定【継続】

- ・馬淵川中流部において想定最大規模降雨及び計画規模降雨による大規模氾濫を想定した緊急排水計画を検討

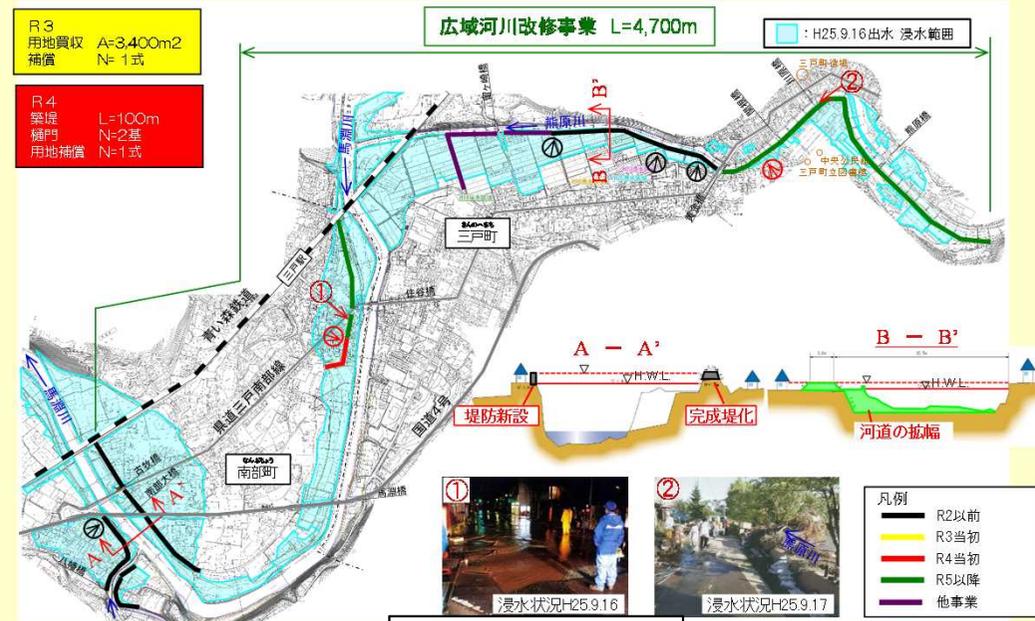


緊急排水状況のイメージ

【令和4年度の主な取組み予定】

○馬淵川河川改修事業の実施【継続】

- ・駅前地区（南部町）及び支川熊原川（三戸町）で河川改修事業を継続実施



馬淵川 改修事業の実施

○重要水防箇所等の合同巡視【継続】

- ・水防団、水防管理団体（市町村）及び河川管理者（県）等による河川の合同巡視を継続実施

○防災教育や防災知識の普及【継続】

- ・深浦町立いわさき小学校において川の防災安全教室を実施
- ・三戸町において、県による出前講座を実施



防災教育の実施

馬淵川大規模水害に備えた減災対策協議会

青森県防災危機管理課 令和3年度の主な実施内容及び今後の取組予定

【令和3年度の主な実施内容】

○防災教育や防災知識の普及

- ・人口減少社会に対応できる地域防災体制を構築するため、教育関係者やPTA等の地域住民へ向け、防災教育の重要性等を普及啓発するとともに、昨年度制作した防災教育活動支援ツールの活用方法等を周知



- ・防災全般に関する出前講座を計8回開催（約350人聴講）

- ・浸水想定区域内の自主防災組織未設立町会等を対象に、設立促進及び活動の活発化を重点的に働きかけるための研修会を開催

- ・防災活動をけん引できる指導者の人財を育成し、課題や取組を共有してもらうため、地域防災活動ネットワーク研修会を開催

○市町村が実施する訓練の支援等

- ・地震を想定した災害対策本部図上訓練を実施

【令和4年度以降の主な実施内容】

○防災教育や防災知識の普及

- ・昨年度に引き続き、防災教育活動支援ツールの活用方法等を周知するとともに、必要に応じて内容の更新について検討

- ・昨年度に引き続き、出前講座を開催

- ・昨年度に引き続き、研修会を開催
開催予定市町村：三戸町ほか

- ・昨年度に引き続き、地域防災活動ネットワーク研修会を開催
開催予定市町村：八戸市ほか

○市町村が実施する訓練の支援等

- ・昨年度に引き続き、災害対策本部図上訓練を実施

- ・市町村のハザードマップ作成作業に対し、必要に応じて助言等を行う。



青森地方気象台 令和3年度主な実施内容及び今後の取組予定

【令和3年度の主な実施内容】

地域防災力を更に強化。

「あなたの町の予報官」を編成し、市町村との顔の見える関係を強化

平時から、首長訪問や出水期前の市町村訪問により、市町村等との緊密な連携関係を強化するとともに、自主防災組織や地域住民および児童・生徒等を対象とした気象防災ワークショップ等を実施するなど、市町村に寄り添った支援を実施。



【令和4年度の主な取組み予定】

防災気象情報の伝え方を改善。

「キキクル(危険度分布)」で「黒」の新設と、「うす紫」と「濃い紫」の統合(令和4年6月30日~)

色	警戒レベル
黒	5相当
紫	4相当
赤	3相当
黄色	2相当
白(水色)	-

色	警戒レベル
濃い紫	-
うす紫	4相当
赤	3相当
黄色	2相当
白(水色)	-

「線状降水帯」による大雨の可能性を半日前からお伝えします。(令和4年6月1日~)

「顕著な大雨に関する気象情報」の発表基準を満たすような線状降水帯による大雨の可能性が、ある程度高いことが予想された場合に、半日程度前から、気象情報において、「線状降水帯」というキーワードを使って呼びかけます。

この呼びかけは、警戒レベル相当情報を補足する解説情報として発表します。

馬淵川大規模水害に備えた減災対策協議会 青森河川国道事務所 令和3年度主な実施内容及び今後の取組予定

【令和3年度の主な実施内容】

● 流下能力対策（河道掘削）整備（一日市地区）

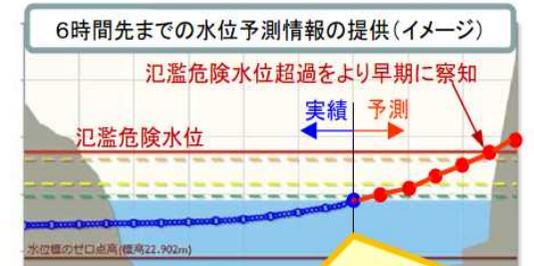


● 洪水予報の見直し

洪水予報について水位予測を3時間先から6時間先まで拡大し、川の防災情報などで公表（R3.6.1～）

● 防災教育の支援

防災教室の一環として小学生を対象に洪水に関する出前講座を実施（R3.4.26）



氾濫警戒情報【警戒レベル3相当】の発表を早めることで、高齢者等の避難のリードタイムをさらに確保！



八戸市立多賀小学校1～6年生107名が受講しました。

● 馬淵川重要水防箇所合同巡視の実施

本格的な出水期を前に水防団や防災エキスパート及び行政機関が参加し馬淵川重要水防箇所の合同巡視を実施（R3.7.14）



R3.7.14巡視状況

【令和4年度の主な取組み予定】

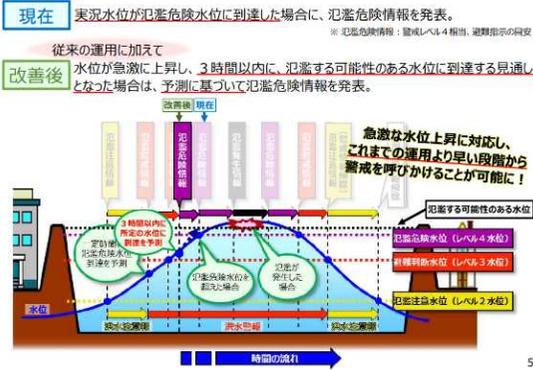
● 流下能力対策（河道掘削）整備（一日市地区）



河川整備計画の目標規模と同等の洪水が発生した場合でも一日市地区の浸水被害を解消します。

● 氾濫危険情報の発表前倒し

指定河川(馬淵川下流)洪水予報の氾濫危険情報を予測でも発表（R4.6.13～）



● 馬淵川重要水防箇所 合同巡視の実施

本格的な出水期を前に水防団や防災エキスパート及び行政機関が参加する馬淵川重要水防箇所の合同巡視を実施予定（R4.7.8）

● 洪水対応演習

本格的な洪水期を前に関係機関一同で実施(R4.5.13)



● 流域タイムラインの作成

河川・気象の行動のきっかけとなる情報をまとめた流域タイムラインを作成しR5年度出水期からの活用を目指す